第１２回群馬県新型コロナウイルス感染症対策協議会

次　　第

日時：令和３年５月３１日（月）１８時３０分～

場所：県庁２９階　第１特別会議室

１　開　会

２　挨　拶

３　議　題

（１）新型コロナウイルス感染症の発生状況等について

（２）今後の感染状況に応じた医療提供体制整備について

４　報告事項

（１）新型コロナウイルス SARS-CoV-2 ゲノム配列解析について

（２）県営東毛ワクチン接種センターの設置について

５　その他

６　閉　会

群馬県新型コロナウイルス感染症対策協議会

【構成員】

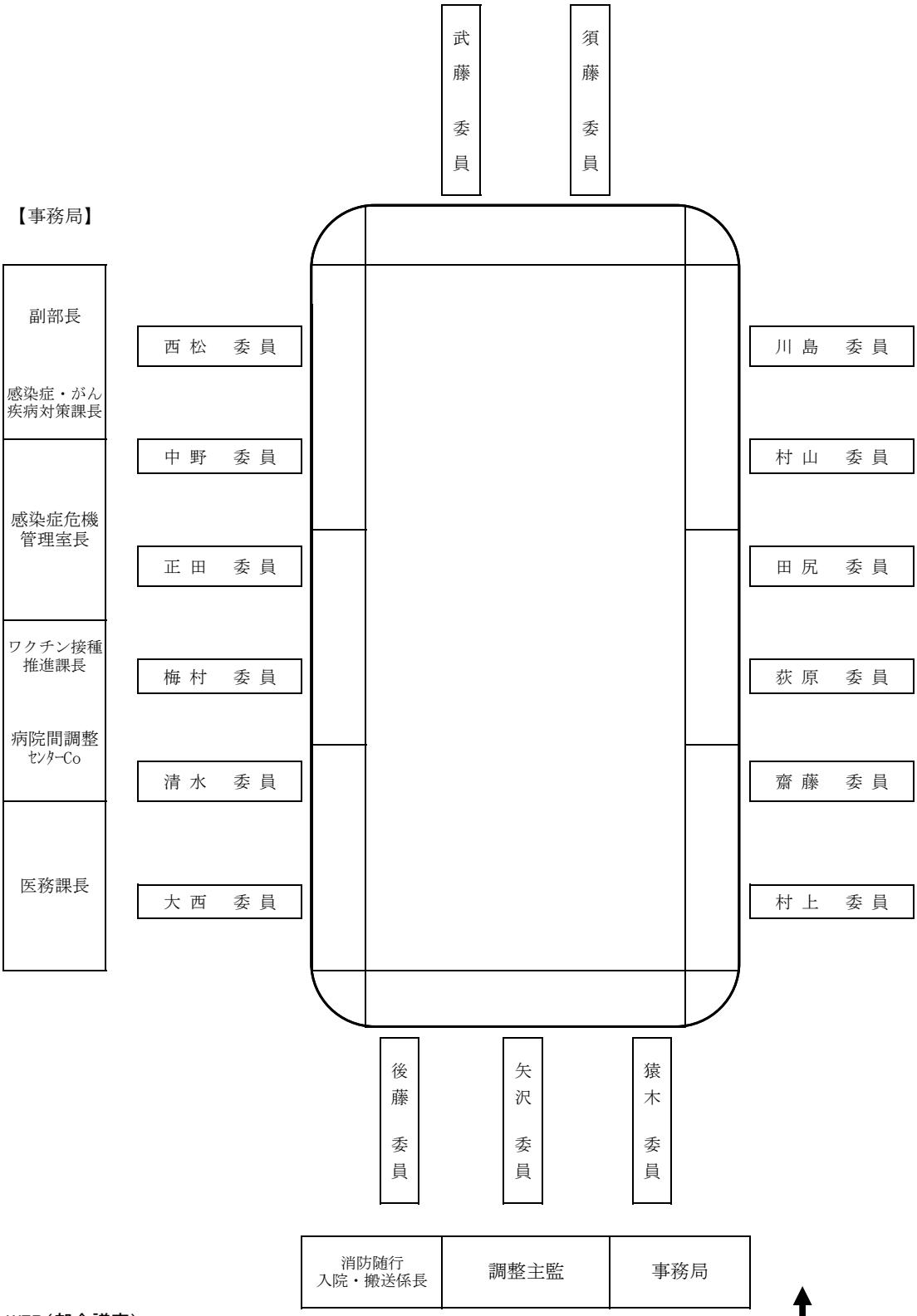
No.	氏名	団体名・職名	備考
1	須藤　英仁	群馬県医師会長	座長
2	川島　崇	群馬県医師会副会長	
3	村山　利之	群馬県歯科医師会会長	
4	田尻　耕太郎	群馬県薬剤師会長	
5	西松　輝高	群馬県病院協会会長	
6	荻原　京子	群馬県看護協会会長	
7	齋藤　繁	群馬大学医学部附属病院長	
8	村上　正巳	群馬大学医学部附属病院特命副病院長	
9	中野　実	前橋赤十字病院長	
10	正田　吉一	群馬県市長会事務局長	
11	梅村　透	群馬県町村会事務局長	
12	清水　征己	群馬県消防長会長（前橋市消防局長）	
13	大西　一徳	前橋市保健所長	
14	後藤　裕一郎	高崎市保健所長	
15	武藤　幸夫	群馬県健康福祉部長	
16	矢沢　和人	群馬県保健所長会会長 （太田保健福祉事務所長）	
17	猿木　信裕	衛生環境研究所長	

【事務局等】

No.	氏名	所属名・職名	備考
1	歌代　昌文	健康福祉部副部長（感染症危機管理担当）	
2	島田　和之	健康福祉部健康福祉課長	
3	宮川　清吾	健康福祉部医務課長	
4	中村　多美子	健康福祉部感染症・がん疾病対策課長	
5	佐藤　貴彦	健康福祉部感染症・がん疾病対策課 感染症危機管理室長	
6	安達　明	健康福祉部感染症・がん疾病対策課 感染症危機管理室調整主監	
7	春山　直彦	健康福祉部新型コロナワクチン接種推進局 ワクチン接種推進課長	
8	中村　光伸	病院間調整センターコーディネーター	

群馬県新型コロナウイルス感染症対策協議会　座席表

〇日時：令和３年５月３１日(月)午後６時３０分～
〇場所：県庁２９階　第１特別会議室



WEB（部会議室）
健康福祉課長、ワクチン接種推進課係長

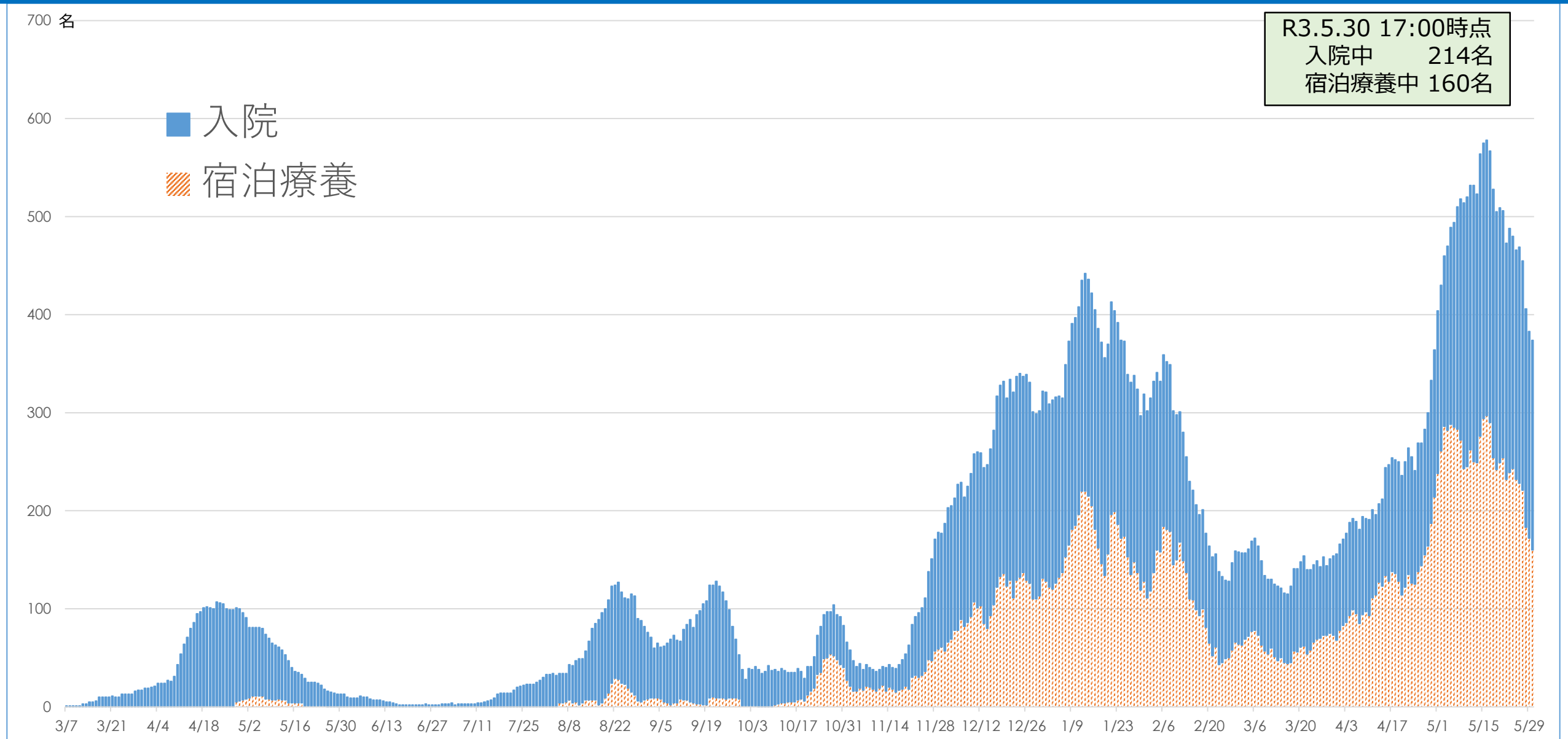
新型コロナウイルス感染症の発生状況等

患者の入院等の状況

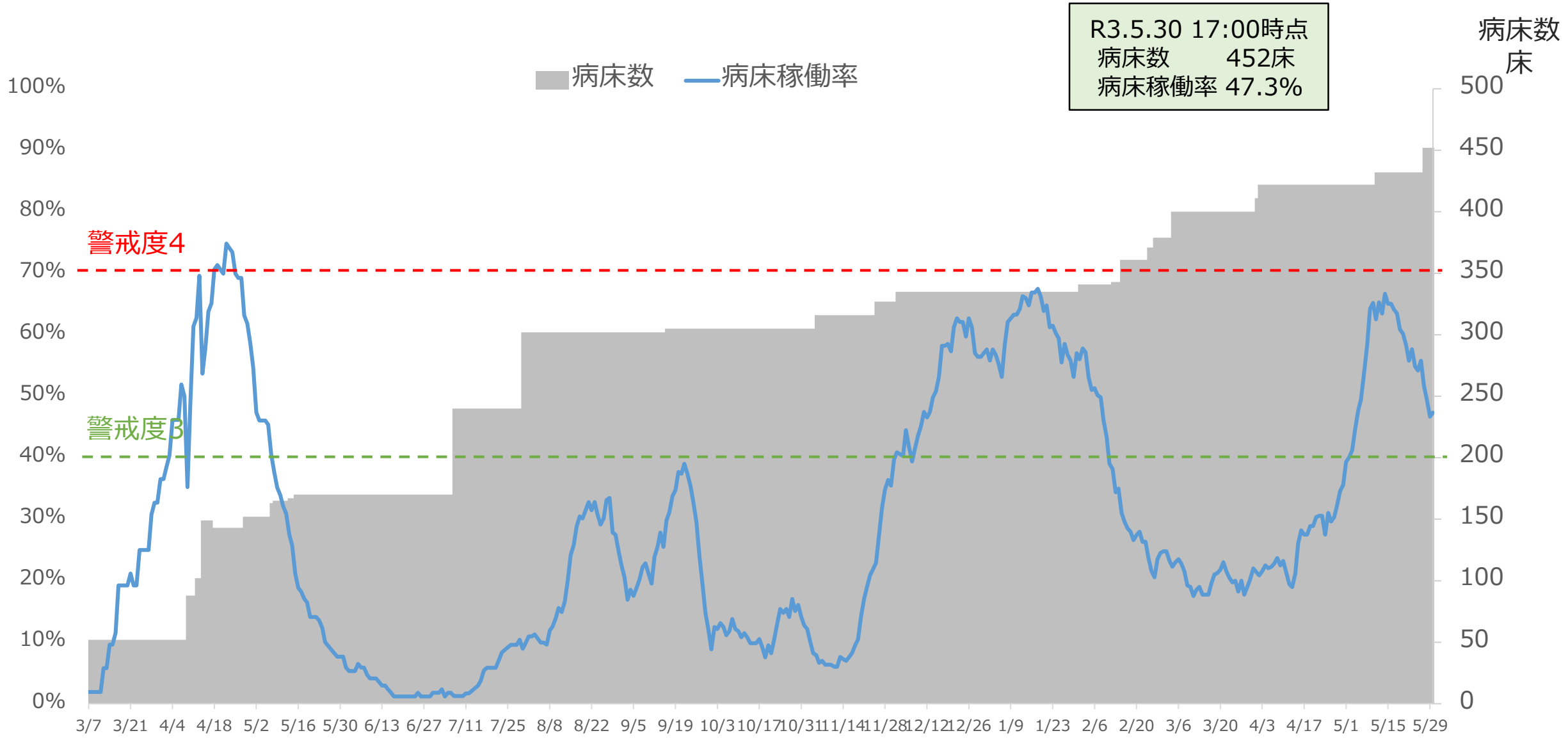
R3.5.30 17:00時点

	県内	県外	合計	確保病床
感染患者数	**7,813**	**193**	**8,006**	
入院 （うち重症者）	213	1	**214** （18）	＜ **452**床
宿泊療養	158	2	**160**	＜ **971**室
退院・退所等 （他県対応を含む）	7,273	187	7,460	
入院調整	31	2	33	
死亡	138	1	139	

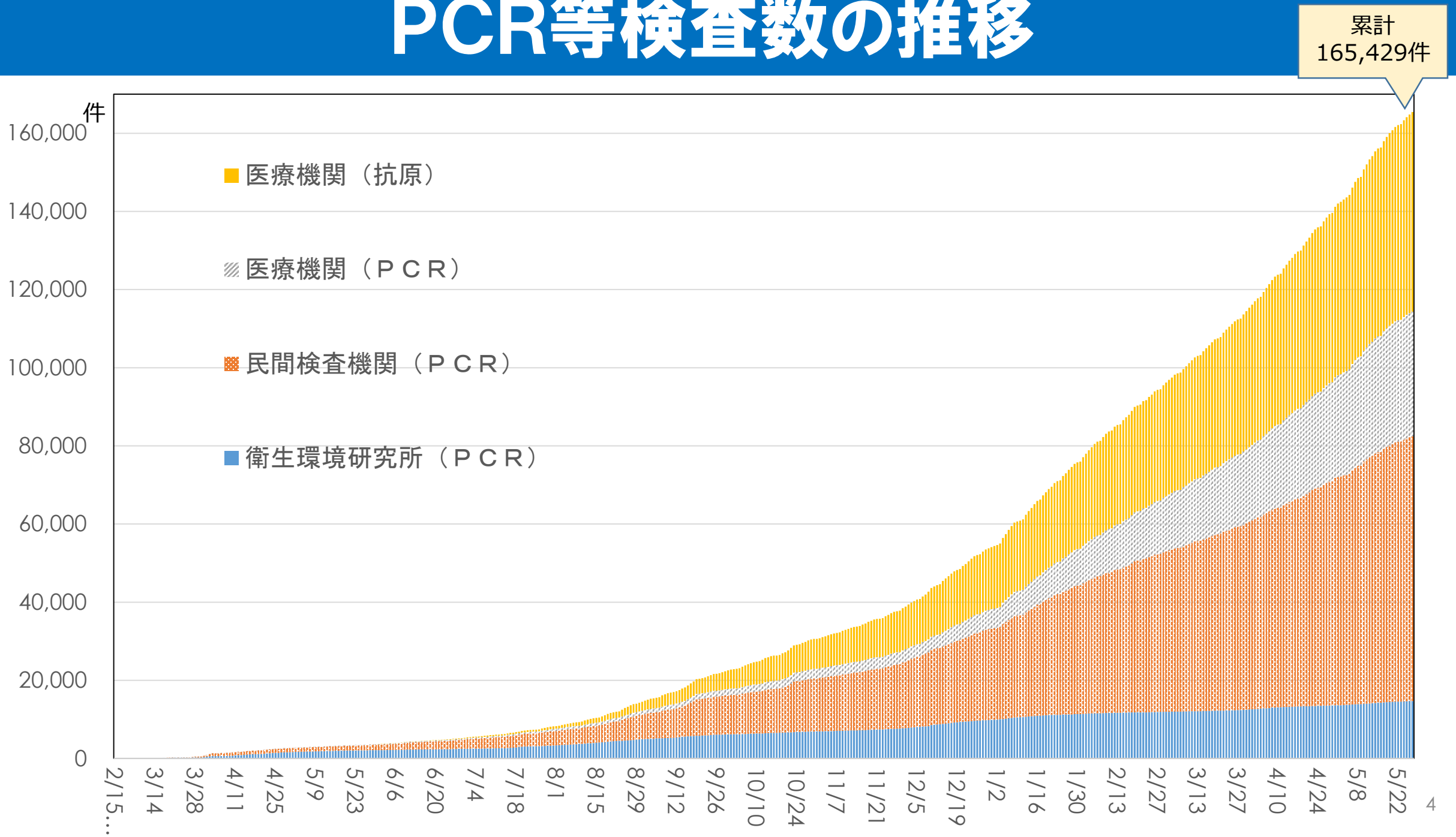
入院患者数等の推移


R3.5.30 17:00時点
入院中 214名
宿泊療養中 160名
700 名
600
500
400
300
200
100
0
入院
宿泊療養
3/7
3/21
4/4
4/18
5/2
5/16
5/30
6/13
6/27
7/11
7/25
8/8
8/22
9/5
9/19
10/3
10/17
10/31
11/14
11/28
12/12
12/26
1/9
1/23
2/6
2/20
3/6
3/20
4/3
4/17
5/1
5/15
5/29

病床稼働率の推移


R3.5.30 17:00時点
病床数 452床
病床稼働率 47.3%
病床数
病床稼働率
病床数
床
警戒度4
警戒度3
100%
90%
80%
70%
60%
50%
40%
30%
20%
10%
0%
500
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
3/7 3/21 4/4 4/18 5/2 5/16 5/30 6/13 6/27 7/11 7/25 8/8 8/22 9/5 9/19 10/3 10/17 10/31 11/14 11/28 12/12 12/26 1/9 1/23 2/6 2/20 3/6 3/20 4/3 4/17 5/1 5/15 5/29

PCR等検査数の推移


累計
165,429件
件
160,000
140,000
120,000
100,000
80,000
60,000
40,000
20,000
0
医療機関（抗原）
医療機関（ＰＣＲ）
民間検査機関（ＰＣＲ）
衛生環境研究所（ＰＣＲ）
2/15…
3/14
3/28
4/11
4/25
5/9
5/23
6/6
6/20
7/4
7/18
8/1
8/15
8/29
9/12
9/26
10/10
10/24
11/7
11/21
12/5
12/19
1/2
1/16
1/30
2/13
2/27
3/13
3/27
4/10
4/24
5/8
5/22

各都道府県における医療提供体制の整備（緊急的な患者対応方針）（概要）

R3.4.30時点

概　要

○ 年末年始の感染拡大を踏まえ、3月24日、各都道府県に対し、確実に機能する医療提供体制の整備を促す事務連絡を発出した。

○ 地域で一般医療との両立も含めたコロナ医療について改めて具体的に協議・合意し、患者受入れが実際に可能な病床を最大限確保するために、5月中に病床・宿泊療養施設計画を見直すよう求めている(※)。

○ 同時に、計画の見直しに先立ち、感染拡大が短期間で急速に生じる場合に備え、例えば年末年始の1日当たり最大新規感染者数の2倍程度など、感染者数の大幅増を想定した緊急的な患者対応方針・体制の検討を行い、4月中に報告するよう求めており、今般、その内容をとりまとめた。

○ 今後、各都道府県においては、現下の感染状況を踏まえつつ、本方針に沿った取組を行うとともに、引き続き、5月中の病床・宿泊療養施設計画の見直しを実施。

※ 見直しの際は、昨夏の療養者数の推計を基本としつつ、現在の確保病床以上で見直すこととし、医療機関間の役割分担の徹底、医療従事者確保、後方支援病院確保などにより、実効性のある病床を最大限積み上げることとしている。

各都道府県における方針の主な内容

（1）感染拡大の想定（※）

① 1日当たり最大新規感染者数

多くの都道府県でこれまでの1日当たり最大感染者数の2倍相当で設定しており、全国合計で約16,000人／日

＊32の都道府県がこれまでの1日当たり最大感染者数の2倍相当で設定（そのほか、今冬の新規感染者数7日間移動平均の最大値の2倍で設定等）

＊令和3年4月30日までの全国の1日当たり最大新規感染者数は、7844人／日（令和3年1月8日）

② 1日当たり最大療養者数

多くの都道府県で、①の1日当たり最大新規感染者数に実績も踏まえた療養期間を加味して設定しており、全国計で約128,000人／日

＊令和3年4月30日までの全国の1日当たり最大療養者数は、72,396人／日（令和3年1月18日）

※ ①②は、各都道府県において4月末時点で設定した想定値であり、各都道府県において、現下の感染拡大によりこの想定値を超えた状況が生じている場合には、状況が一定程度収束した段階で、今後のさらなる感染拡大に備えた再検討を行うよう求めていく。

※ 令和3年4月30日までの全国の1日当たり最大新規感染者数・最大療養者数は、厚生労働省において自治体公表値を集計したもの。

各都道府県における主な方針（続き）

R3.4.30時点

（2）患者の療養先の確保

ⅰ）予定入院・手術の延期等を含む緊急的な病床確保方策の策定

・緊急時の病床確保の具体的対応方針案を作成（47）
　⇒作成した具体的対応方針案について、地域の医療関係者間で、あらかじめ合意済み（21）

・感染者急増時に必要となる病床数について検討（47）
　⇒必要となる病床数について、個別の医療機関との協議の上、医療機関ごとの確保数をあらかじめ割り当て済み（19）

ⅱ）健康管理を強化した宿泊療養施設の稼働

・一部施設を健康管理強化型の宿泊療養施設として新たに稼働又は増設（16）
・医療機関との提携、専用部屋の確保など、施設内でオンライン診療を行う体制のさらなる整備（16）
・医師の定期的な宿泊施設の訪問、頻回の健康状態確認等、必要な体制の確保（42）
・パルスオキシメーターの全室配備（茨城県、埼玉県、山梨県、長野県、大阪府、奈良県、熊本県等）
・宿泊療養施設のさらなる確保（24）

ⅲ）自宅等で療養とならざるを得ない方への健康観察体制の確保

・自宅療養者に健康観察を実施する体制（職員、物資等）のさらなる確保（37）
・最大療養者数を想定したパルスオキシメーターのさらなる確保（25）
・症状が悪化した患者に対して往診、オンライン診療、訪問看護を行う仕組みの構築（15）

（3）患者の入院・療養調整の体制確保

・感染者急増時に入院・療養調整を保健所から都道府県調整本部に一元化、または既に一元化済み（30）
・都道府県調整本部・保健所の調整業務への他部局からの応援を含む全庁的な追加応援体制の整備（36）

（4）入院医療の必要性の精査

・感染者急増時の入院基準の明確化・適切な運用（20）
・特に、入院優先度や緊急度等の判断基準の導入（茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県等）
・社会福祉施設等でクラスターが発生した場合に、当該施設等内での治療・療養を支援する体制の整備（17）

（5）その他

・宿泊・自宅療養者の救急・搬送要請があった際、入院先が決定するまでの間、酸素投与の措置を行う体制を整備（神奈川県、大阪府等）

※（ ）内の数字は該当する記載のある都道府県数、都道府県名は該当する記載のある都道府県を表す。なお、公表する対応方針に明示的な記載はないものの、該当する取組を実施する方針の都道府県が存在することから、都道府県名については「等」としている。

県立ワクチン接種センター

概要

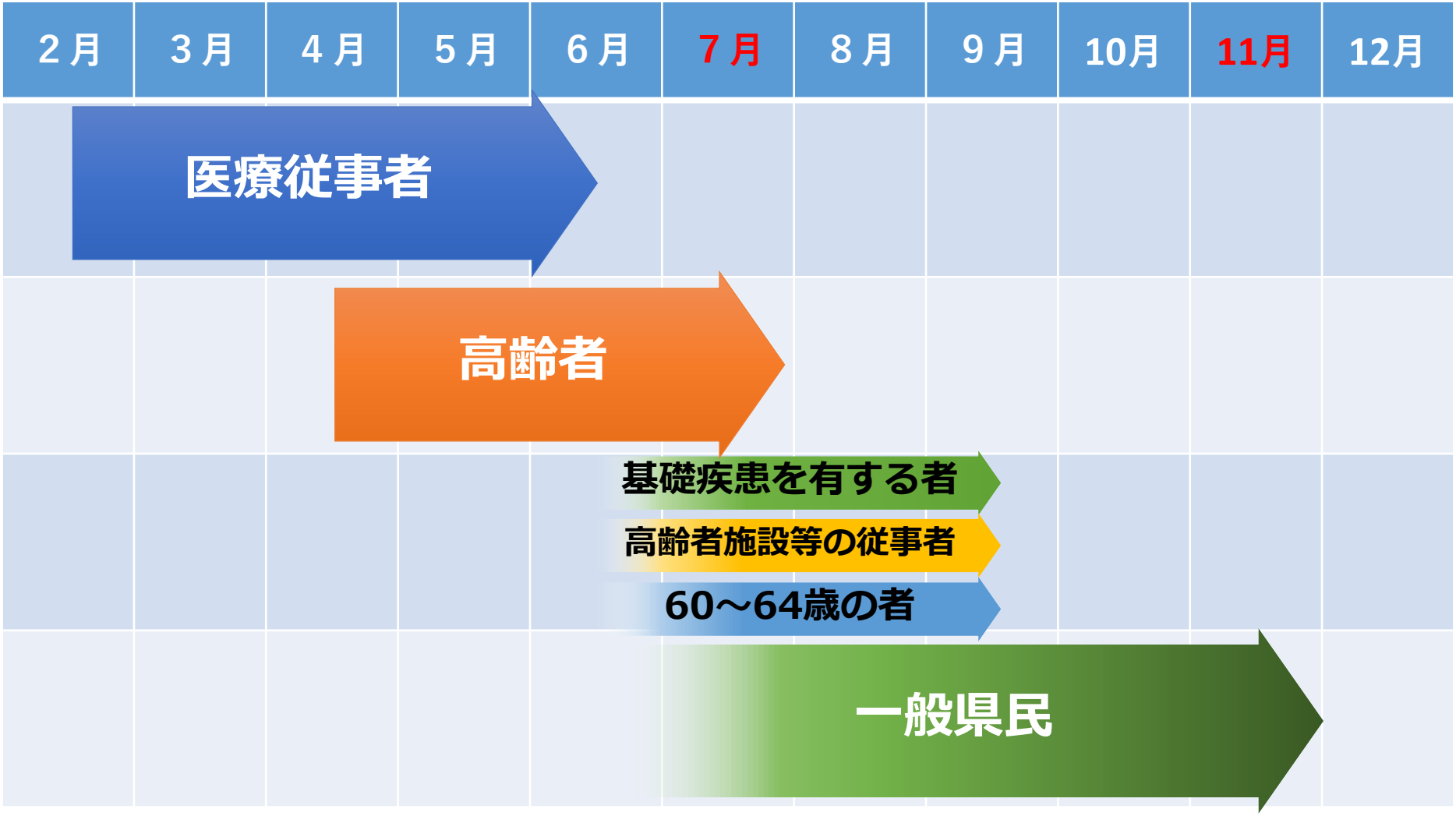
- ✓ モデルナ製を使用
- ✓ 国から優先的に確保
  （日1,000回分）

目標

- ✓ 7月中に全高齢者完了
- ✓ 11月中に全県民完了

5月24日開設

目標とする接種スケジュール案



接種を希望する６５歳以上の高齢者への接種を**７月末**
一般県民も含めた接種を**11月末**に完了することを目標とする

県営ワクチン接種センター設置の目的

1	**ワクチン接種に時間を要する地域の補完**	数市町村で高齢者接種が８月以降までかかる見通しの中、市町村接種を補完し、**県内の高齢者接種について７月末までの完了**を実現
2	**県全体のワクチン接種の加速化**	県内の新型コロナウイルス感染症の警戒度は以前高く、変異型の件数も増えつつある中、**県民への一刻も早いワクチン接種が必要**
3	**モデルナ製ワクチンの円滑な接種**	モデルナ製のワクチンが薬事承認された場合、県が当該ワクチンを使用することで、**ファイザー製と混在せず、円滑な接種が可能**

※市町村における接種体制の増強が前提

センターの概要①

東毛ワクチン接種センター

太田市（旧）韮川（にらがわ）西小学校

試験運用　5月24日（月）　▶　5月31日（月）

本格運用　6月　1日（火）～

試験運用（5月24日～31日）

接種人数

4日間 で **861人** （太田市・邑楽町・大泉町）

	5月24日（月）	5月26日（水）	5月28日（金）	5月30日（日）
午前 (9:00～)	―	**102名**	**104名**	**100名**
午後 (13:00～)	**100名**	**99名**	**103名**	**102名**
夜間 (17:30～)	―	―	**92名**	**59名**
計	**100名**	**201名**	**299名**	**261名**

本格運用（6月1日～）

接種人数

1日 **1,000人**（第1週は500人）

予約受付

5月27日（木）～ LINEにて

時間枠

	時間
午前枠	9:00～11:30
午後枠	13:00～15:30
夜間枠	17:30～20:00

※各枠内で30分ごとの予約枠

受付対象（市町別）

受付対象　対象を**順次拡大**

予約可能期間 （接種期間）	桐生市	みどり市	館林市	千代田町	明和町	板倉町	太田市	邑楽町	大泉町
5/27～28（6/1～7）	●	●					※	※	※
5/29～31（6/1～7）	●	●	★	★	★	★	※	※	※
6/1～7（6/8～14）	●	●	●	●	●	●	※	※	※
6/8～14（6/15～21）	●	●	●	●	●	●	※	※	※

※赤色部分は５月28日変更（★部分の予約開始時刻：5/29（土）正午～）

※太田市、邑楽町、大泉町については、各市町において受付調整